

# スポーツ史 学会だより 第95号

2009年2月8日発行

スポーツ史学会事務局

〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1

札幌大学文化学部 瀧元研究室内

E-mail: seiki-t@sapporo-u.ac.jp

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jssh/index.htm>

## I. 事務局報告

### 1. スポーツ史学会第23回大会の開催

本年度の学会大会は11月28・29日に、名古屋工業大学を会場に開催されました。

第1日目には3題の一般発表があり、その後にシンポジウム「ヨーロッパの民衆文化とスポーツ」が開催されました。

シンポジウムでは、井上邦子会員と松浪稔会員の司会で、蔵持不三也氏(早稲田大学人間科学学術院)の発表が行われ、これに対し、松井良明会員、高木勇夫会員がコメントを行い、民衆文化をいかに捉えるかの視座について、ヨーロッパだけではなく対照軸としての日本をはじめとするアジアの事例にも話題は及び、多岐にわたる議論が活発になされました。その後、会場を移して行われた懇親会とともに、盛会のうちに終了しました。

第2日目は6題の一般発表があり、最後に平成21年度の総会が開かれました。

### 2. 平成21年度(第23回)総会について

平成21年度総会は、11月29日の一般発表終了後、午後3時から開催されました。総会の内容について、ご報告いたします。

#### 1. 会長挨拶

#### 2. 平成21年度スポーツ史学会「奨励賞」表彰

スポーツ史学会設立20周年を記念して設置された「奨励賞」の表彰が行われました。選考委員長より選考結果の報告がなされ、藤井英嘉会長より月嶋紘之会員に賞状ならびに楯が授与されました。

○ 学会賞 : 該当なし

#### ○ 奨励賞 : 月嶋 紘之 会員

「イングランドにおける『フットボール観客法1989』の成立に関する一考察 -『フーリガン』を巡る『法的暴力』の実態-」

(『スポーツ史研究』第21号、2008年、pp.1-14、2008年3月発行)

#### 3. 議長選出 福地豊樹会員が選出されました。

#### 4. 報告事項

##### 1) 会況報告(事務局)

8月20日現在の会況について、下記の通り報告がありました。

会員総数207名 正会員185名 学生会員22名

賛助会員1機関

##### 会費納入状況

平成21(2009)年度納入者数 104名

平成20(2008)年度未納者数 20名

平成19(2007)年度未納者数 4名

会費収入総額 858,000円

##### 2) 平成21(2009)年度事業・会計中間報告について (事務局)

総会配布資料に基づいて事務局より今年度の事業・会計中間報告が行われました(2,3ページ【資料1】【資料1-2】を参照)。

##### 3) 編集委員会報告(編集委員長)

編集委員長より『スポーツ史研究』第23号には、原著論文、第22回学会大会シンポジウム再録原稿、その他に投稿があり、来年3月末日までに発行するため、現在、編集作業を鋭意進めていることが報告

されました。また、第23号の巻末に掲載する「会員活動報告」(平成20年度修士・博士論文)を含むための用紙を「学会だより」第95号に同封するので、記入のうえ返送してもらいたい旨もつけ加えられました。

4) 会報「ひすぼ」について (企画担当理事)

企画担当理事より、「ひすぼ」の発行状況について、73、74号が発行済みであり、75号の原稿は2月末締め切りで募集し年度内に発行予定であることが報告されました。

5) 次期学会大会について(学会担当理事)

学会担当理事より、来年度、第24回大会の当番校について、理事会で協議の結果、奈良工業高等専門学校(松井良明会員)に決定したことが報告されました。

5. 審議事項

1) 平成20(2008)年度事業・決算報告について

(事務局)

総会配布資料に基づき、事務局より昨年度の事業報告が行われました(4ページ【資料2-1】参照)。審議の結果、平成20年度学会決算報告書および「学会活動準備金」収支決算報告書が原案どおり承認されました(5ページ【資料2-2】、6ページ【資料2-3】を参照)。

2) 平成22(2010)年度事業計画・予算案について

(事務局)

総会配付資料に基づき、庶務会計担当理事より、来年度の事業計画および予算案が提案されました(7ページ【資料3】参照)。審議の結果、原案どおり承認されました。

3) 査読の謝金について (編集委員会)

船井編集委員長より、『スポーツ史研究』第24号より査読者に対して謝金(3,000円分の図書カード)を送付する旨説明がありました。なお、来年度については予算措置がなされていないので予備費から支出することが併せて報告されました。

審議の結果、原案通り承認されました。

6. 閉会の挨拶

3. 2009(平成21)年度会費納入のお願い

今年度(正会員8,000円、学生会員5,000円)の納入はお済みでしょうか。

なお、会費納入状況等について疑問がおありの場合には、ご面倒ですが事務局までお問い合わせください。

郵便振替口座 : 02729-2-52846

4. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』2009年11月～2010年1月号が事務局に届いております。目次のコピーを同封いたしますので、関心をお持ちの方はご連絡ください。なお、特集記事は<http://www.sci.go.jp>からも閲覧可能です。

5. 会員からの情報

池田恵子会員から、ISHPESについての情報提供がありました。

.....  
学会会員よりISHPESウイングイト大会のアブストラクトの締切についての質問に対して、お答えされています。

【質問】:「会報に記載された締切は2月1日となっているが、大会組織委員会のHP上では3月となっている。3月1日の誤りではないか？」

【回答】:ファーストアナウンスメントの2月1日から、参加者数を増加するために、ISHPESの締切は2月15日締め切りまで延長された(現在のISHPESホームページ最新ページ情報<http://www.ishpes.org/>)。ウイングイト大会はウイングイト・運動・スポーツ会議との合同開催であり、運動スポーツ会議全体の締切は、先頃、3月1日締切と表示されるようになりました。これを受けて、ISHPESも、今後3月1日締切まで延長される可能性が高いが、現在のところ、2月15日締切以上の正式連絡は受けていません。

## II. 理事会報告

### 1. 第104回理事会

第104回理事会がつぎのとおり開催されました。

期 日:11月29日(木) 12時00分～13時00分

場 所:名古屋工業大学2号館11階ラウンジ

出席者:藤井英嘉(会長)

理事 野々宮徹(理事長)、井上邦子、池田恵子、  
坂上康博、竹谷和之、船井廣則、松浪稔、  
松本芳明、

瀧元誠樹(事務局)、松井良明(旧事務局)

#### 1. 議事録確認

1) 第103回理事会議事録の確認について

2) メール審議の結果について

#### 2. 報告事項

1) 会況報告について

2) 『スポーツ史研究』第23号の編集進捗状況について

て

3) 「ひすぼ」第73号の編集進捗状況について

4) 「第7回 SPARC Japan セミナー2009」について

#### 3. 審議事項

1) 平成21年度総会の議事進行について

2) 会員の入会・退会について

## III. 編集委員会報告

### 1. 『スポーツ史研究』へのご投稿

『スポーツ史研究』への投稿は随時受け付けておりますので、下記の投稿先までお送り下さい。

〒484-8503 愛知県犬山市内久保61-1

名古屋経済大学短期大学部 船井研究室内

スポーツ史研究編集委員長 船井廣則

Tel:0568-67-4520

## IV. 会報「ひすぼ」報告

### 1. 「ひすぼ」第75号の原稿募集について

次号「ひすぼ」第75号の特集テーマは、「第23回大会をふりかえる」となりました。締め切りは平成22(2010)年2月末日です。多くのご投稿をお待ちしております。

なお、「ひすぼ」の内容は特集テーマ以外にも、論壇、自由テーマ、図書紹介、スポーツ博物館めぐり、内外の学会・研究会情報などがあります。電子メールでの投稿も可能ですので(事務局宛)、どうぞよろしくお願いいたします。

### 2. 「ひすぼ」特集テーマの募集について

現在、第76号以降の特集テーマを募集しておりますので、事務局までお寄せください。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

## V. 会員の動向

### 1. 入会・退会

1) 次の方の入会が承認されました。

和所 泰史 (わしょ やすし) : 学生会員  
中京大学大学院

2) 次の方の今年度末での退会が承認されました。

油野 利博 (あぶらの としひろ) : 正会員  
鳥取大学

※ 所属、連絡先住所等に変更があった場合には、お早めに事務局までご一報ください。